

在宅医療助成 勇美記念財団  
2010 年度在宅医療助成 指定公募（後期）

## 完 了 報 告 書

「須高地域で安心して医療・介護・福祉が受けられるために」  
のパンフレット作成

申 請 者：須高地域医療福祉推進協議会  
会長（須坂市長）三木 正夫

所属機関：長野県 須坂市

職 名：市長

所 在 地：長野県須坂市大字須坂 1528 番地の 1

提 出 日：平成 23 年 10 月 6 日

# 実績報告

## 【パンフレット作成の目的】

住民の方が、医療・介護・福祉などが必要になった時に、どこへ相談にいけばよいか、どのように行動すればよいかわかるように、また、須高地域（須坂市・小布施町・高山村）の医療・介護・福祉サービスなどを紹介し、安心して在宅で介護をしていただくためのパンフレットを作成する。

○須高地域医療福祉推進協議会第2専門委員会でパンフレット作成について取り組む

### 1 須高地域医療福祉推進協議会 第2専門委員会の開催

日時 2010年10月21日（木）午後1時30分から2時30分 19人参加

場所 県立須坂病院 講堂

パンフレット作成協議内容

- ① 介護保険のことが中心になってしまうので、医療と介護をマッチングして作成すれば、この会独自のものになるのではないか。
- ② 介護・医療・福祉を総合的に取り上げて作成したい。作成までに時間があるので、各機関で掲載したい事項があれば出していただきたい。

### 2 第2専門委員会の開催

日時 2010年12月16日（木）午後1時30分から2時40分 19人参加

場所 県立須坂病院 講堂

パンフレット作成協議内容

- ① 最初にフローがあって、それに引き続いて1・2行の説明があって、施設名簿があると、どういう段階でサービスが使えるか分かるような気がする。
- ② 窓口関係のチャートを検討してはどうか。例えば、須坂市の〇〇課で、書類を貰ったら須坂病院の認定を受けて、また市役所へ提出していただきなど。
- ③ 冊子に、市町村包括支援センター等の連絡先をいれてもらいたい。

### 3 第2専門委員会の開催

日時 2011年2月17日（木）午後1時30分から2時40分 15人参加

場所 県立須坂病院 図書室

パンフレット作成協議内容

- ① 介護保険事業所・障害者施設事業所については、ワムネットで検索して名簿を作成した。
- ② 精神障害者施設等を追加した。
- ③ 冊子について、次回までに内容の確認をお願いする。

- 4 須高管内全ての介護保険サービス事業所と障害福祉サービス事業所に、事業所名、住所、電話番号の確認を行う。

依頼日 2011年3月22日(火)

- 5 第2専門委員会の開催

日時 2011年4月28日(木)午後1時30分から3時 17人参加

場所 県立須坂病院 講堂

パンフレット協議内容

- ① 3～5ページで、各市町村が独自でパンフレットを出していて、この部分は共通部分であるが、住民の方が、このページは必要かどうか協議いただきたい。
- ② 重度の方でも、いろいろな在宅サービスを利用することによって、在宅介護ができるということを伝えたいための内容だが、それが伝わっているか不安である。よい案があれば意見をいただきたい。
- ③ 8ページの「かかりつけ医・かかりつけ薬局をしよう」は、もっとスペースを取って詳細に説明してはどうか。

- 6 第2専門委員会の開催

日時 2011年6月16日(木)午後1時30分から3時 14人参加

場所 県立須坂病院 講堂

パンフレット協議内容

- ① 表紙のタイトルは、「須高地域で安心して医療・介護・福祉が受けられるために」に戻す。
  - ② 4～5ページの「1か月の自己負担額」の目安については、わかりやすいところに「いつ現在の目安です。」などを入れる。
  - ③ 10～11ページに認知症の治療・相談についてを追加する。
  - ④ 冊子を持ち帰り、訂正等がある場合は、6月いっぱいまでに事務局へ連絡する。
- 7 須高管内の医療機関へ認知症の外来受診可能な医療機関として掲載してよいか確認する。

依頼日 2011年6月30日

- 8 第2専門委員会の開催

日時 2011年8月18日(木)午後1時30分から3時 16人参加

場所 県立須坂病院 講堂

パンフレット協議内容

- ① 10～11ページに認知症の治療・相談についてを追加。
  - ② 3,000部作成する(勇美記念財団のからの助成により作成する。)
  - ③ 明日、業者に発注し、9月末日までに冊子を完成させたい。
- 9 パンフレット業者発注

発注日 2011年8月19日

## 10 パンフレット完成

完成日 2011年9月16日

### 【感想】

須高地域医療福祉推進協議会第2専門委員会は、(第1専門委員会は、主に感染症及び大規模災害時の医療体制整備について取り組んでおります。)平成22年8月24日に第1回目の委員会を開催して以来、現在までに8回の委員会を開催し、在宅医療福祉について取り組んでおります。

当初は、須高地域(須坂市、小布施町、高山村)で安心して生活していただくために、「須高地区の病院の機能が分かるように」「退院カンファレンスの体制ができて」「入院から退院、在宅への関係機関等の連携ができて」「病院から追い出されるイメージをなくす」などを住民の方に理解していただくための番組(DVD 上映時間19分程度)作成に取り組みました。番組の収録では、実際に介護保険の訪問診療や訪問介護、デイサービス、ショートステイなどを利用して在宅で生活をしているお宅を訪問しての収録場面などを含め8か所で取材を行いました。番組は昨年11月29日に完成しましたが、この番組を作成中に、住民に何か残るものを作成したいということになり、パンフレットの作成に取り組むことになりました。パンフレットの作成にあたりましては、予算がないことからどうしたらよいかと頭を悩ませていたところ、昨年11月23日に勇美記念財団様が主催する第6回在宅医療推進フォーラムに参加させていただき、その時に助成事業を行っていることを知りまして応募させていただきました。

パンフレット作成にあたっては、全ての医療機関、薬局、介護保険サービス事業所、障害福祉サービス事業所に事業所名、住所、電話番号などの確認や行政間の調整、また、「医療・介護・福祉が必要になった時に、どこへ相談に行って、どの様に行動すれば分かる」「須高三病院の機能分担が(急性期病院、ケアミックス型病院、療養型病院)が理解できる」「病院から追い出されるイメージがなくなる」「安心して在宅で医療・介護を受けることができる」などのイメージで住民の方に理解していただけるような内容に作成することが苦劳しました。このパンフレットを少しでも多くの方に利用していただき、ご活用いただきたいと思っております。

最後に、今回のパンフレット作成にあたり、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団のご支援をいただき誠にありがとうございました。

須高地域医療福祉推進協議会 第2専門委員会（在宅医療福祉）名簿

平成23年4月1日現在（敬称略）

所 属・役職名	氏 名	役 員	備 考
県立須坂病院 在宅診療部長	秋谷 徹	委員長	
朝日ホームおんせん指定居宅介護支援事業所 所長	中澤 茂	副委員長	
小布施町在宅介護支援センター 所長	林 かおる	副委員長	
須高医師会 副会長（小池医院）	小池 清一		
須高歯科医師会 地域保健部理事（板倉歯科医院）	板倉 正義		
須高薬剤師会 副会長（小布施薬局）	坂上 勉		
県立須坂病院 地域医療福祉連携室長	上沢 修		
新生病院 連携統括室次長（副看護部長）	伊藤 光子		
轟病院 事務長	小松 正明		
特別養護老人ホームグリーンパルベル 施設長	角田 陽子		
須高訪問看護ステーション 管理者	澤山 裕子		
須坂市社会福祉協議会 事務局次長	畠山 仁美		
小布施町社会福祉協議会 事務局長	川上 貴浩		
高山村社会福祉協議会 事務局長	藤沢 邦裕		
須坂市地域包括支援センター 所長	若林 久枝		
須坂市福祉課（福祉事務所） 課長	吉川 一夫		
高山村地域包括支援センター 保健師	広瀬 久美		
須坂市消防本部 警防課救急救助係長	田尻 俊幸		
オブザーバー 県立須坂病院 地域医療福祉連携室 看護師長	村越 千恵子		
オブザーバー 轟病院 介護支援専門員	宮崎 こずえ		
事務局			
地域医療福祉ネットワーク推進室長	樽井 寛美		
係長	三木 延雄		

【添付書類】

- 1 パンフレット（須高地域安心して医療・介護・福祉が受けられるために）原稿
- 2 会議資料（2011年2月17日）
- 3 会議資料（2011年4月28日）
- 4 会議資料（2011年6月16日）
- 5 会議資料（2011年8月18日）